

Un Bel Momento

コンサート vol.6

2周年記念

ベルギー・ワートル音楽祭との競演

Collaboration with Festival Mozart in Waterloo

in 長浜ホール

～プログラム～

モーツァルト特集 フィガロの結婚より序曲 フルート四重奏曲
シューマン作曲 ピアノ四重奏 変ホ長調 作品47 など



新里恵美 ピアノ



ダニエル・ルービンシュタイン



ラファエル・オブリ ヴィオラ

ヴァイオリン



神田望美 フルート



アレキサンダー・ドミトリエフ チェロ

Alain Baltier Photo

14:00開演 (13:30開場) 全席白 3000円

2023年11月1日(水) 横浜市長浜ホール

後援: ベルギー王国大使館 フェリス女学院大学音楽学部同窓会Fグループ 島村楽器株式会社
お問い合わせ

E-Mail: graziosaemi@gmail.com



アルジャントゥイユ城でのワートルロー音楽祭（ベルギー）

新里恵美 ピアノ Emi Shinozato - piano

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業後、渡伊。イタリア国立ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ音楽院（Conservatorio di Musica "G. Verdi" di Milano）を最優秀の成績でディプロマ取得。これまでに、新谷規子、秦はるひ、外山洋、故安川加寿子、ピエラルヴィーゼ、ヴルベッティ、リッカルド、リサリディの各氏に師事。イタリアにて、チッタ、ディ、チェゼナーティコ国際コンクール、ストラメージ国際コンクール、ジュビター国際コンクールにおいてそれぞれ優勝。

その他、プレミオ、ヴェネツィアコンクール、ジュリオ、モスコニーコンクールにおいてモスコニー賞、カミッロ、トーニコンクールにてドビュッシー賞など多数受賞。音色の美しさ、豊かな音楽性を評価される。ミラノ、ボメリッジ、ムジカーリオオーケストラとコンチェルトを共演、イタリア各地にてリサイタルを行い、好評を博す。声楽の伴奏では、ヴェルディ音楽院にてC. スターラ教授のクラスのピアニストを務め、G.B. パルミエーリ、A. ベルトロ他 第一線で活躍する声楽家と欧州にてコンサートツアーを行う。帰国後は、東京にて後進の指導の他、ソロ、オペラ、声楽、器楽のコンサート、マスタークラスの伴奏など、幅広く活動を行い、現在は横浜市内にて「クラシック音楽を身近に」と、地域に密着した音楽活動を行っている。

2021年11月より、「un bel momentoコンサート ～音でつながる幸せな時間～」をシリーズで行っている。
FMブルー湘南のラジオ番組「スカッとスカびあ」に定期的に出演。
<http://emishinzato.s2.weblife.me/>

アレキサンダー・ドミトリエフ チェロ

Alexander Dmitriev - cello

ウクライナ・キウ出身。6歳よりチェロを始め、1981年キウ音楽院の「才能ある子供たち」特別音楽学校を修了。同年モスクワ音楽院に入学。レフ・エフグラーフ、ヴァレンチン・ベルリンスキー各氏に師事。 1985年にはロシア国立チェロコンクールで第2位を獲得。

1986年に学業を終え、ユーリ・バシュメット指揮下の「モスクワ・ソリスト」アンサンブルに加わり、1987年に初のソロ・チェロとなった。これまでにヨーロッパ、米国、日本、オーストラリアでのツアーに参加し、最も有名な室内楽フェスティバルにソリストとして参加している。

1991年からフランスに移住し、1996年からモンペリエ国立管弦楽団（ONM）の首席チェロを務める。室内楽奏者としても活躍する傍ら、モンペリエ国立管弦楽団、ウクライナ国立管弦楽団、カンヌ地方管弦楽団、ヨーロッパのソリスト管弦楽団、ワロニー室内管弦楽団などでソリストとしても演奏している。録音にはヴィヴァルディ、エネスコ、フォーレ、ショパン、シュトラウス、ラフマニノフ、ショスタコーヴィチの作品などがある。ワートルローのモーツァルトフェスティバルには初回より20回以上出演している。

■アクセス 横浜市長浜ホール

〒236-0011 横浜市長浜区長浜114-4 長浜野口記念公園内

京急本線 能見台駅から徒歩15分。

金沢シーサイドライン 幸浦駅から徒歩15分。

※2021年7月11日より、横浜市営バス321系統「長浜ホール前」バス停が新設されました。

ダニエル・ルービンシュタイン ヴァイオリン

Daniel Rubenstein Violin

ブリュッセル生まれのベルギー拠点に活躍する。幼少時よりヴァイオリンを父J.ルービンシュタインの下で初め、数々のコンクールにて優勝・入賞。15歳でムンディ・ロダン指揮の下ベルギー国立管弦楽団と共演以来、ベルギー放送響（RTBF）、アイルランド放送響、ベルギー王立ワロン室内楽団、カスカイス室内楽団（ポルトガル）、オエイラス室内楽団（ポルトガル）、フランダース交響楽団などと共演。ヴァイオラでインディアナ大学（米）オーケストラと共演。これまでにヨーロッパ各国始め、北米・南米、トルコ、イスラエル、チュニジア、韓国、日本でも演奏している。

王立ブリュッセル音楽院にてP. ヒルション氏に師事。ヴァイオリン科高等資格課程名誉賞授賞し修業後、奨学金を得てN.チュマチェンコ氏の下で研鑽を積み、その後渡米。M.フリッド、F.グリーー各氏に師事する傍ら、ヴィオラをAアラド氏の下で始める。定期的にB. ベルキン氏のマスタークラスにも参加。

室内楽・ソロともに10代よりベルギー、欧州、中東、南北米各国で演奏を行い、現在ではモーツァルトフェスティバル（ワートルロー）の音楽監督を務めている。これまでに堀込ゆず子、オリヴィエ・シャルリエ、エル・パシャ各氏など数多くの著名な音楽家と共演する他、国内外のラジオ、テレビにも多数出演。後進の指導として、マスタークラスをヨーロッパ各国、トルコ、イスラエル、チュニジア、韓国、日本にて行い、モンス王立音楽院、ブリュッセル音楽院にて教鞭を取るほか、ベルギー国内音大始め、パリ・エコールノルマル音楽院など国外の試験審査員も行っている。

神田望美 フルート Nozomi Kanda - flute

ベルギーを拠点に活動するフルート・篠笛奏者。欧州各国、中東において多くの音楽祭・シリーズに出演し、日本でも、横浜みなとみらい小ホール、東京オペラシティリサイタルホールなどで室内楽演奏会を行う。恩師であるマルク・グローウェルス、西川浩平各氏はじめ、バスカル・モラゲス、フランス・オルヴァル各氏など著名な音楽家と共演。ベルギー国営ラジオでゲストコメンテーターを務める他、フランス、ドイツ、ノルウェー、チュニジア、スイスなど各国のメディアに出演・掲載される。

フルート専攻の傍ら篠笛を学び、藤倉流名取（藤倉理白）をもつ。クラシック、ワールドミュージックなど多分野で活躍し、和楽器と西洋楽器の融合に取り組むなど活動も幅広く、David Loeb氏（米）、Jan Freidlin 氏（イスラエル）など海外作曲家によるフルート・篠笛独奏曲、室内楽曲の献呈作品の初演も多い。クラシック室内楽、和楽器を使った日本の音楽など、計4点のCDをリリース。ナクソス・アマゾンからも販売中。

ディナン夏期国際音楽講習会（ベルギー）講師のほか、これまでにフランス、ノルウェー各地でセミナー・ワークショップの講師を務め、ブリュッセル・パリで篠笛教室を主宰。大型エキスポJapanExpo（パリ）を始め、篠笛・邦楽・和楽器を紹介する活動も行う。高橋あかね、故植村泰一各氏に師事後、フェリス女学院大学音楽学部にて故西沢幸彦氏、王立モンス音楽院にてマルク・グローウェルス氏に師事。ヴァンサン・リュカ、ヴァンサン・コルトプリント各氏に定期的に師事。篠笛・能管を西川浩平、藤倉理生各氏に師事。王立ブリュッセル音楽院教職課程修了。www.kandanozomimusic.com

■ご予約フォームQRコード



ラファエル・オブリ ヴィオラ Raphael Aubry - viola

1972年サレーヌ生まれのラファエル・オブリは、フランス/スイス国籍のヴァイオリン・ヴィオラ奏者。ラファエル・オブリは、ベルサイユのCNRでアントワヌ・グラールとジャン・フランソワ・ゴンザレスのクラスでヴァイオリンと室内楽で2つの一等賞を獲得した後、ロッテルダム音楽院にてジャン＝ジャック・カントロウの下で勉強を続ける。またヴァレンティン・ベルリンスキー（ボロディン四重奏団）の指導も受ける。シフラ財団の受賞者、ガウディ四重奏団のメンバー（2000年～2009年）、プレ修道院のアーティスト・イン・レジデンス（2001年～2002年）

ラファエル・オブリは室内楽奏者およびソリストとして、オペラ・バステューユ、シャンゼリゼ劇場はじめ、サル・ガヴォー、サル・コルトーなど、フランス国内外の多くの主要劇場、音楽祭で演奏しており、モーツァルト・ワートルロー音楽祭始め、モスクワ、サンクトペテルブルク、イズミル、イスタンブール、アテネ、ヴェネツィアなど多くの都市で演奏、マルク・ルイスダ、ドミニク・ド・ヴィリアンクール、ジャン・フェランディス、エマニュエル・ロスフェルダーなど著名な音楽家と共演している

パリ・オペラ座パリ室内管弦楽団に招聘され、ロイヤル・オペラ・オーケストラのコンサート・デ・ラ・ロージュ（古楽器アンサンブル）のメンバー。また、カメラータ・ティラナ管弦楽団、イスラエル・シンフォニエッタ、イスタンブール国立管弦楽団とソリストとして協演。また数多くの室内楽の録音がある

Un Bel Momentoコンサートは、この11月で2周年を迎えることになります。これもひとえにご来場してくださる皆さま、一緒にコンサートを作ってください共演者の皆さま、多くの方々に支えていただいたおかげです。心より御礼申し上げます。

このコンサートは2021年「コンサートが減ったコロナ禍でも音楽を聴きたい」「どんな状況でも音楽を聴いている時だけは幸せだ」という地域の方々の声を受けて生まれたコンサートです。

Un Bel Momentoとはイタリア語で「幸せなひととき」という意味です。聴く人も演奏する人も音楽、空間を共に感じ幸せなひとときを過ごしたい、そんな想いで始まったコンサートシリーズ。

シリーズ第1回目では、この度ご一緒する神田望美さんが快く出演を引き受けてくださりスタートいたしました。今回は神田さんとのご縁で「ワートルロー音楽祭」との競演という夢の様な企画が、この長浜ホールで実現いたします。

イタリア留学時代に「ヨーロッパの人々はクラシック音楽をなんと身近に自由に楽しんでいるのだろう!」と、カルチャーショックを受け、私もクラシック音楽を身近に楽しんでいただけの活動ができればと常々思っていました。このシリーズがそのようなコンサートに成長していければ、と夢見ております。

2周年記念コンサート。ヨーロッパで活躍中のアーティストの方々と共に、音で心つながる幸せな時間を、皆さまと共有できることを心より感謝申し上げます。

新里恵美